

平成28年度 既存建築物省エネ化推進事業
(省エネルギー性能の診断・表示に対する支援)

第1回採択事業の普及に資する取り組み(様式4-2)

番号	事業名	代表提案者
1	クラウン30ビル 省エネルギー性能診断事業	株式会社豊建
2	大阪ガス最新グリーンガスビルでの BELS 認証・PR 活動	大阪ガス株式会社
3	日本ガス協会ビル省エネルギー性能診断・表示事業	一般社団法人日本ガス協会
4	八紘興業(株) 本社ビル BELS 性能表示設置	八紘興業株式会社
5	大林新星和不動産 省エネルギー性能表示事業(I)	大林新星和不動産株式会社
6	日本生命所有ビルにおける BELS 診断業務	日本生命保険相互会社
7	東京ガス平沼ビル、アースビル立川における省エネルギー性能の診断・表示	東京ガス株式会社
8	minamityou HOUZ (ミナチヨウ ハウス)	株式会社ライブ環境建築設計

事業名	クラウン30ビル 省エネルギー性能診断事業	代表提案者	株式会社豊建
-----	-----------------------	-------	--------

■全体概要

1、採択通知日以降、平成28年9月末を目途に省エネルギー計算を完了し、第三者認証機関の認定を受ける。

2、認定後、下記の試作に着手し、10月末を目途に完了する。

① 会社のホームページへのアップロードし、閲覧者に対し広く啓蒙できるように整備する。
(図1イメージ参照)

② 全ての営業ツール（チラシ、パンフレット等）を、BELS表示の推進に関する記載を行ったものに更新する。

③ 表示プレートを作成し、受付に掲示する。
(図2イメージ参照)

3、外部講演会及び外部セミナー参加時に上記②で作成したリーフレットを配布し、広範囲な啓蒙を行う。

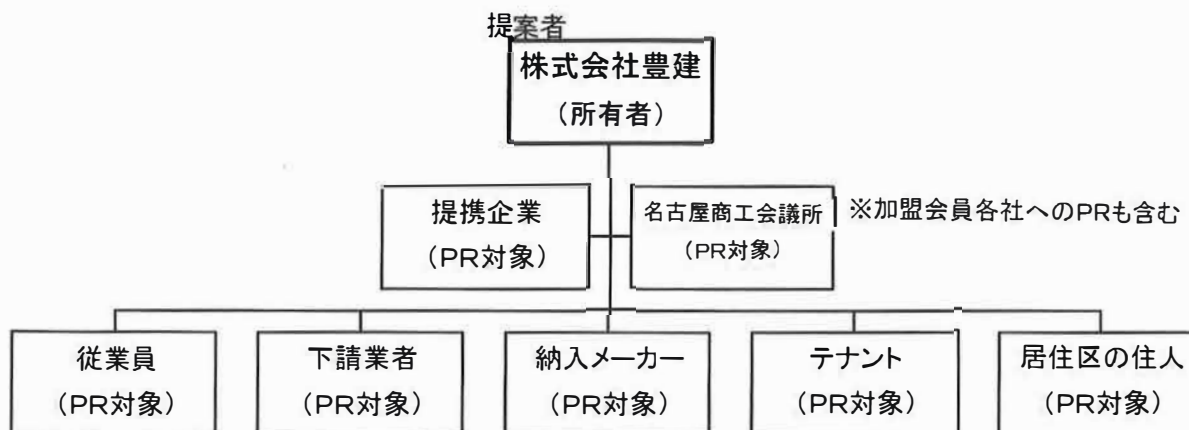
図1



図2



■実施体制



注)本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。

事業名	大阪ガス最新グリーンガビルでのBELS認証・PR活動	代表提案者	大阪ガス株式会社
-----	----------------------------	-------	----------

■全体概要

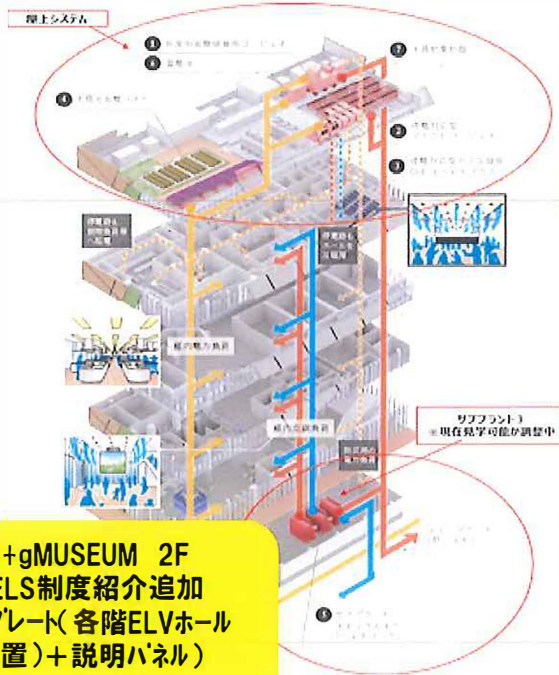
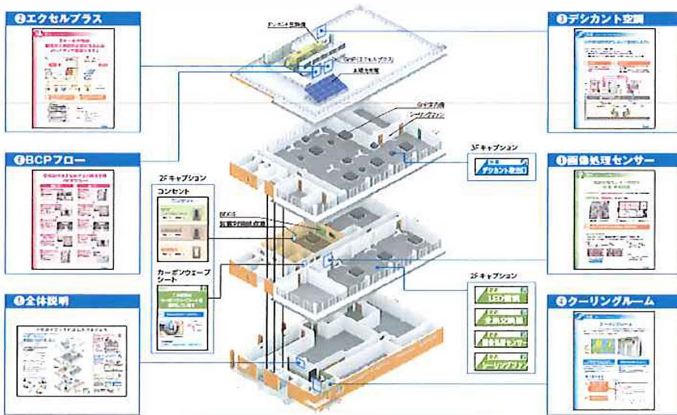
事業スケジュール

	2016年度						2017年度～	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
hu+g MUSEUM	作成	BELS紹介ハネ	業務用機器等展示ハネ公開	見学ツアー(教育)追加開始	見学ツアー(BELS)追加開始			
葺合事務所	作成	BELS紹介ハネ	見学ツアー(教育)	見学ツアー(BELS)追加開始				
その他			グリーンガビルJHP・SNS等 BELS掲載					(参考) 2017年度CSRレポート作成・発行(BELS取得記載)

グリーンガビルHPにてBELS認証取得をPRする。施設毎に詳細ページ・BELS制度のページ((一社)住宅性能評価・表示協会)へのリンクを貼り、BELS制度を周知する。またSNS等でも発信する。



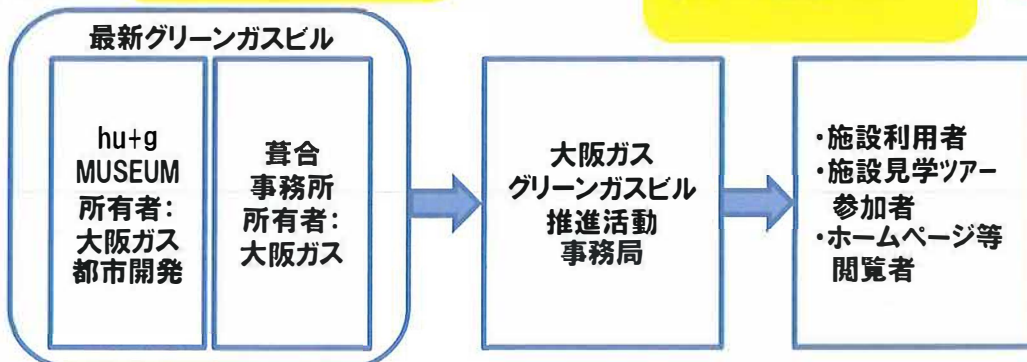
各施設での見学ツアーにてアテンドスタッフによるBELS制度やBELS認証取得状況の紹介を実施する(2017年初めより)。見学コース内にプレート及び説明パネルを掲示して説明を行う。



葺合事務所 1F
BELS制度紹介追加
(プレート+説明パネル)

hu+gMUSEUM 2F
BELS制度紹介追加
(プレート(各階ELVホール設置)+説明パネル)

■実施体制



注)本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。

事業名	日本ガス協会ビル省エネルギー性能診断・表示事業	代表提案者	一般社団法人 日本ガス協会
-----	-------------------------	-------	---------------

■全体概要

- ・日本ガス協会会員への周知（6月～11月）
日本ガス協会（JGA）が召集する会員（全国の都市ガス事業者）向け委員会、ワーキンググループにおいてBELS制度の周知やJGAの取組みを紹介し、業界としての取組みを喚起する。
- ・省エネ性能表示プレートの設置（11月）
本建築物のエントランス付近に省エネ性能表示プレートを設置し、入居テナントや来館者に向けてPRを行う

【エントランスの状況】

省エネモニタ(フロア案内左側)と並べて設置することで効果的なPRが可能



- ・サイネージへの表示（11月～）
日本ガス協会の受付脇のデジタルサイネージにもBELS表示を行い、訪問者に対し日本ガス協会の取組みを訴求する

【デジタルサイネージ】



- ・見学者向け資料の更新（11月～）
当該ビルは、ソーラークーリング、太陽光発電、コージェネレーションシステム等、多くの省エネ設備が導入されており見学者も多く訪れるため、見学者向けの資料に省エネラベルを掲載し、BELSの普及促進につとめる

見学者向け資料→

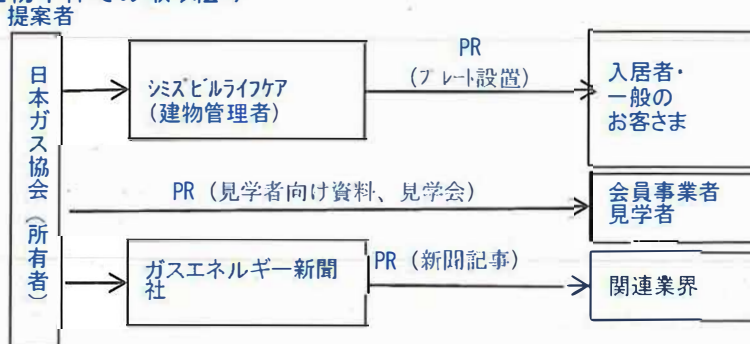
- ・業界紙への掲載（11月）
当該ビルでの省エネ評価ならびに表示の設置について、都市ガスの業界紙である「ガスエネルギー新聞」に記事として掲載し、全国ガス事業者に向けた普及促進につなる。



■実施体制

提案者と建築主(建物所有者)との関係、省エネ性能表示をPRする対象者など図示してください。

例) 建物単体での取り組み



注) 本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。

no.4

事業名	八紘興業(株)本社ビル BELS 性能表示設置	代表提案者	八紘興業 株式会社
-----	-------------------------	-------	-----------

■全体概要

性能表示を計画している、本社ビルの概要

延床面積1,357m²の平成23年度建築物省エネ改修推進事業の補助金を活用したビルである。主な内容はペアガラス化+高効率設備機器の導入でエネルギー削減量を半減させることを可能にした。上記の内容を表示できるものとして、本ビル性能表示を近隣及び来社した取引業者及び顧客様へアピールを行う。

◆提案採択後⇒3ヵ月程度（2016年12月迄）申請及び認証完了
⇒2017年表示予定（支払完了含）

- ◆建物正面入口へアクリル板にて設置しBELSマークを目立たせる。
- ◆次のリノベーションを行うまで表示する予定（10年以上）
- ◆弊社でのホームページ内では協立通信という項目があり、



トピックスを設けて有り、そちらにも記載する。



クリックで過去の取得を表示している

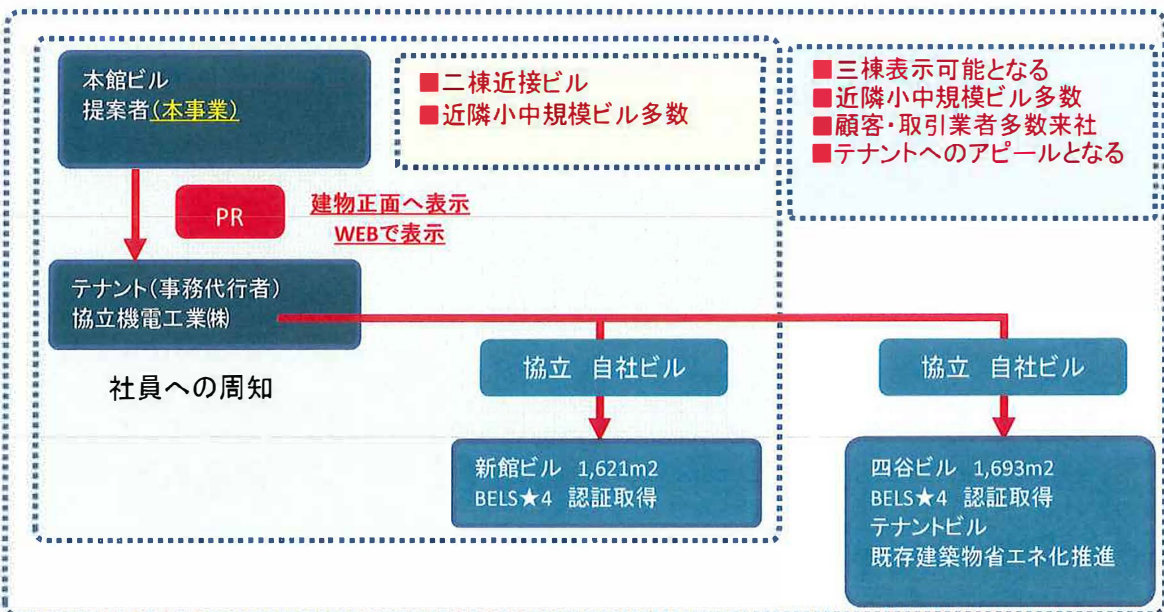
図1：協立通信

過去のBELS取得リスト

- 新館ビル（自社ビル 隣接）延床1,621m² BELS★4取得
- 四谷ビル 現在改修中（既存建築物省エネ化推進事業補助金活用） BELS★4取得
延床1,693m²

自社所有の2つのビルに続き3つ目の当社に係るビル（テナントとして入居）についてBELS表示を行うことは、ビルの性能を取引業者及び顧客様へ知って頂くには絶好の機会と考え、さらに付近には小中規模ビルが多くあり、波及効果があると考え。

■実施体制



注)本・式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で 情報公開することを予定しています。

事業名	大林新星和不動産 省エネルギー性能表示事業(Ⅰ)	代表提案者	大林新星和不動産株式会社 代表取締役社長 佐藤 卓
-----	--------------------------	-------	---------------------------

■全体概要

＜スケジュール＞

- ・採択され次第着手し、1~2か月程度で評価を受けます。(9月~11月末)
- ・プレート発行、掲示は12月に実施、実績報告は翌1月末を予定しています。
- ・改修等により性能が変わるまで、今回の評価内容を掲示するものとし、改修等を行った際は新たに評価を行う予定です。

＜普及に関する具体的な取組内容＞(申請物件3件について)

- ・今回の申請対象は、①立地や規模からフラッグシップビルといえること(表参道)
- ②自社が入居しており顧客へのアピール度が高いこと(麹町、塚筋本町)から厳選いたしました。
- ・評価プレートの現地掲示にあわせ、会社HPにて情報提供を行います。
- ・オーク表参道では専用Webサイトや公開空地のデジタルサイネージにて情報提供を行います。

(これらのサイトのアクセス数は64,000回/年と多くの人にPRできるものと考えます)

＜普及に関する具体的な取組内容＞(他建物所有者に向けて)

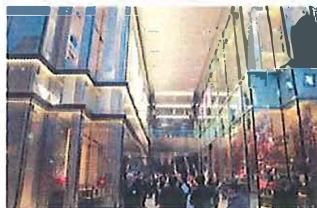
- ・実施体制の図の通り、社内勉強会などを行い、他の所有物件への波及を促します。
- ・当社はプロパティマネジメント事業を実施しており、他社が所有するPM管理物件が多数あります。それらの物件を通じて、顧客への普及を図ります。
- ・当社は総合建設業である(株)大林組のグループ企業です。当社から各グループ企業に省エネ性能表示の効果について周知いたします。
- ・建物に係る全段階(計画、施工、管理、改修)において、大林グループが省エネ性能表示の意義と効果を発信する事で、普及につながると考えます。



会社HP



専用Webサイト
(表参道)

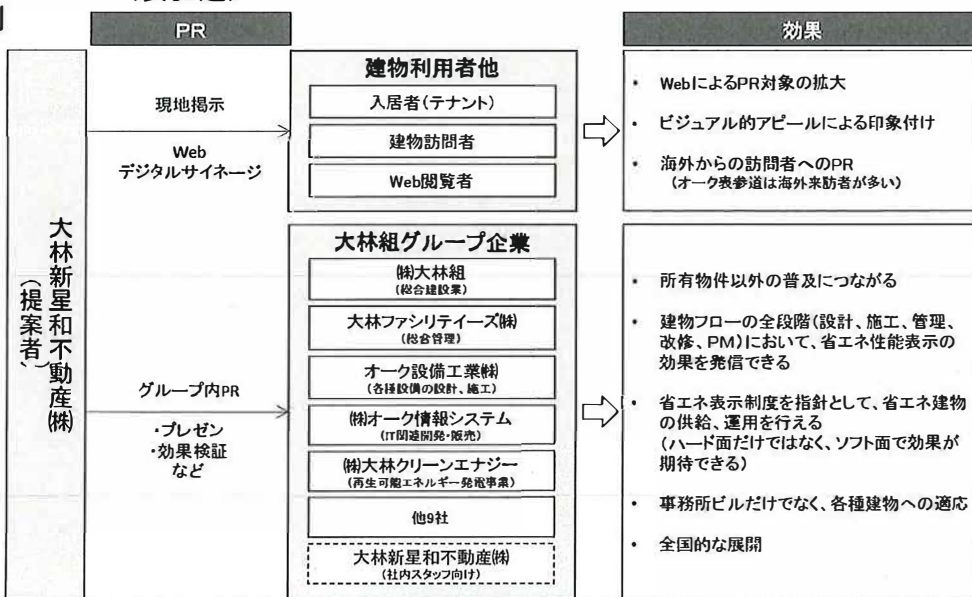


オーク表参道



デジタルサイネージ

■実施体制



注)本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。

事業名	日本生命所有ビルにおけるBELS診断業務	代表提案者	日本生命保険相互会社
-----	----------------------	-------	------------

■全体概要

日本生命は昨年度よりBELSの認証取得を開始し、賃貸事務所ビル等におけるテナントへのアピールツールとして活用していきたいと考え、継続的な取得に取り組んでいます。
本補助事業に対しては3つの取り組みを行うため、本書式は3枚つづりいたします。

■取組-1

①日本生命オフィスビルのご案内へのBELS特集ページの掲載

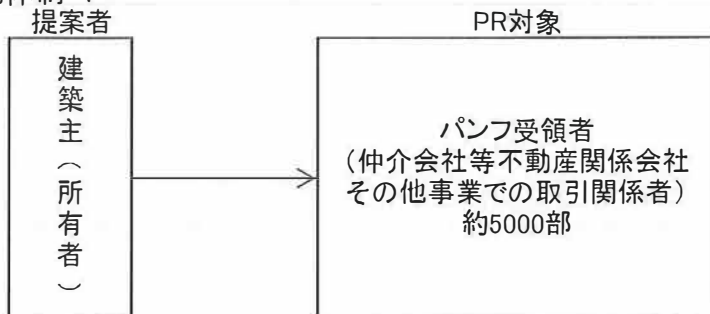
日本生命オフィスビルのご案内(以下パンフ)は、入居テナントや仲介会社など不動産業界だけでなく、保険取引先・融資先など幅広い業界・業種の取引先に配布します。
取引先は大企業も多く、年間5,000部程度発行しているため、幅広い方々へのPRになることを期待します。
さらに仲介会社へ渡すパンフはテナント取引の上でも利用しており、商取引上のPR効果も見込みます。

パンフ内には「日本生命のエコの取り組み」として、環境・省エネの特集ページが1ページあります。
今回の取り組みとしては、本ページの関連ページとしてBELSの特集を組み、概要ならびに弊社取得物件の一覧を記載することで、省エネ性能表示の普及に取り組めます。
また、パンフにはビル毎のページもあり、BELS取得物件には評価(星の数)を記載し、興味をひくような構成とします。

パンフは年度末の所有物件の案内となるため、毎年5月に改訂・発行しているため、2017年5月版より反映予定です。



■実施体制-1



注)本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。

事業名	日本生命所有ビルにおけるBELS診断業務	代表提案者	日本生命保険相互会社
-----	----------------------	-------	------------

■取組-2

②社内イントラネットトップページへの省エネ性能表示取得のお知らせ表示と
 掲示板への省エネ性能表示制度の説明資料掲載による学習機会の創出

弊社イントラトップページには社内トピックを掲載できるスペースがあり、イントラネットにアクセスする人は必ずそれを目にします。また、そのスペースには掲示板等のリンクを貼りつけることで、興味のあるトピックについて、より詳細な内容を理解する学習の場としても活用しています。

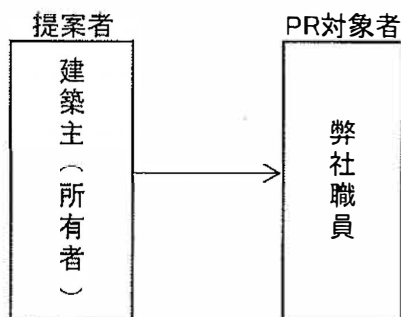
弊社職員は日本・海外を含み約70,000人働いており、メールの閲覧、スケジュールの管理、日常業務報告等で毎日イントラネットを利用します。

そこで、省エネ性能表示の認証取得をした後、上記スペースに、一定期間、取得のお知らせを画像とともに掲載し、取得概要、省エネ性能表示を説明した資料を掲載することで目にとめる機会と、学習する機会の双方を社内職員へ提供します。

弊社職員は営業職員（保険外交）を含め不動産・建築以外の業務に携わる者が大多数で、一般の方々への波及効果が高い取組になります。

お知らせを見る人数は、休暇取得中の人数を削除した約9割の63,000人と想定し、その内約3割の21,000人が掲示板のリンクを閲覧、学習すると想定します。

■実施体制-2



注)本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。

事業名	日本生命所有ビルにおけるBELS診断業務	代表提案者	日本生命保険相互会社
-----	----------------------	-------	------------

■取組-3

③取得物件のプレート表示による入居者、来館者へのPR

認証取得後、ビルエントランスに省エネ性能表示のプレートを表示することで、テナント入居者への省エネ性能評価の啓蒙、認知向上に役立っています。

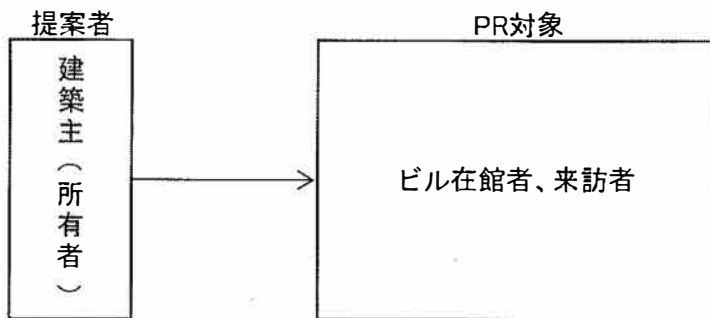
各ビルの在館人数(弊社使用部分は除外)

No.	ビル名称	在館人数[人]
1	新宿NSビル	7,400
2	丸の内ガーデンタワー	5,300
3	日本生命丸の内ビル	1,600
4	九段センタービル	1,300
5	札幌ビル	6,500
6	とみん日生春日町ビル	600
7	ニッセイ大塚駅前	400
8	今橋ビル	900
9	高松ビル	500
10	三宮駅前ビル	800
11	厚木物流センター	800
	合計	26,100

対象物件の多くは弊社の旗艦ビルであるため来訪者も多く、在館人数以上の方々への波及効果が期待されます。

認証取得後速やかにプレートを取得、表示します。

■実施体制-3



注)本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。

事業名	東京ガス平沼ビル、アースビル立川における省エネルギー性能の診断・表示	代表提案者	東京ガス株式会社
-----	------------------------------------	-------	----------

■全体概要

①東京ガスHPによる幅広い省エネ性能表示PR

取組スケジュール:BELS取得後(11月下旬を予定)~継続取組

取組イメージ:東京ガスの法人向け(主にディベロッパー、設計事務所等の建築系関係者が閲覧)のHP内に、平沼ビル、アースビル立川の事例を掲載し、BELS表示制度のPRを行う。また、国土交通省の関連サイトともリンクを貼り、建築物省エネ全般の理解・普及も促進していく。(CSRレポートにも掲載していく)



HP掲載イメージ

②平沼ビル、アースビル立川への見学会時における省エネ性能表示PR

取組スケジュール:BELS取得後(11月下旬を予定)~継続取組

取組イメージ:自治体やディベロッパー、建築系関係者がメインの平沼ビルとアースビル立川の見学会において、BELS表示制度の活用と取組の紹介を行う。見学会時に配布するパンフレットには、BELSマークを活用して普及促進に貢献する。



見学会用パンフレット

③建築設備・環境系委員会にて平沼ビル、アースビル立川の省エネ性能表示PR

取組スケジュール:BELS取得後(11月下旬を予定)、12月、1月に計2回開催予定

取組イメージ:建築環境・省エネルギー機構(IBECE)や空気調和・衛生工学会等、建築設備・環境系の委員会を平沼ビル、アースビル立川で開催し、建築設備・環境系の有識者や設計者、施工者等に対して、BELS表示制度の活用と取組の紹介を行い、普及促進に貢献する。



委員会開催イメージ

④建築設備業界系の雑誌や学会への投稿による省エネ性能表示PR

取組スケジュール:BELS取得後(11月下旬を予定)に雑誌投稿(2件程度)、学会は来年度

取組イメージ:建築設備業界系の雑誌(エネルギーフォーラム等)や空気調和・衛生工学会等への大会論文への投稿を行い、建築設備・環境系の有識者や設計者、施工者等に対して、BELS表示制度の活用と取組の紹介を行い、普及促進に貢献する。



雑誌等への投稿

⑤平沼ビル、アースビル立川の来館者やオフィスワーカーへの省エネ性能表示PR

取組スケジュール:BELS取得後(11月下旬を予定)~継続取組

取組イメージ:各ビルのエントランスにBELSプレートを設置して来館者にPRすることに加え、既存のデジタルサイネージにおいて、省エネ見える化の一環としてBELS取得の周知を行い、オフィスワーカーに対して省エネ喚起を促し、ユーザーサイドでの意識醸成に貢献していく。

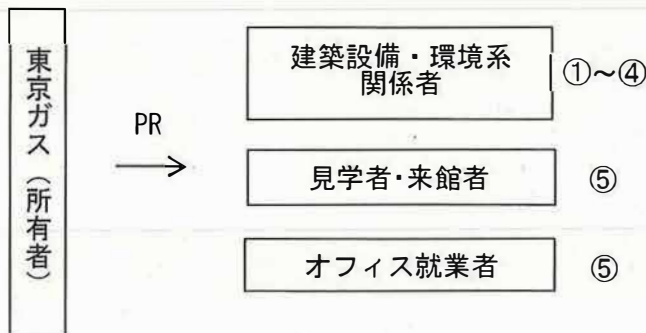


デジタルサイネージでの見え

■実施体制

提案者
(補助を受ける者)

PR対象



注)本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。

事業名	minamityou HOUZ(ミナチヨウ ハウス)	代表提案者	株式会社ライブ環境建築設計
-----	----------------------------	-------	---------------

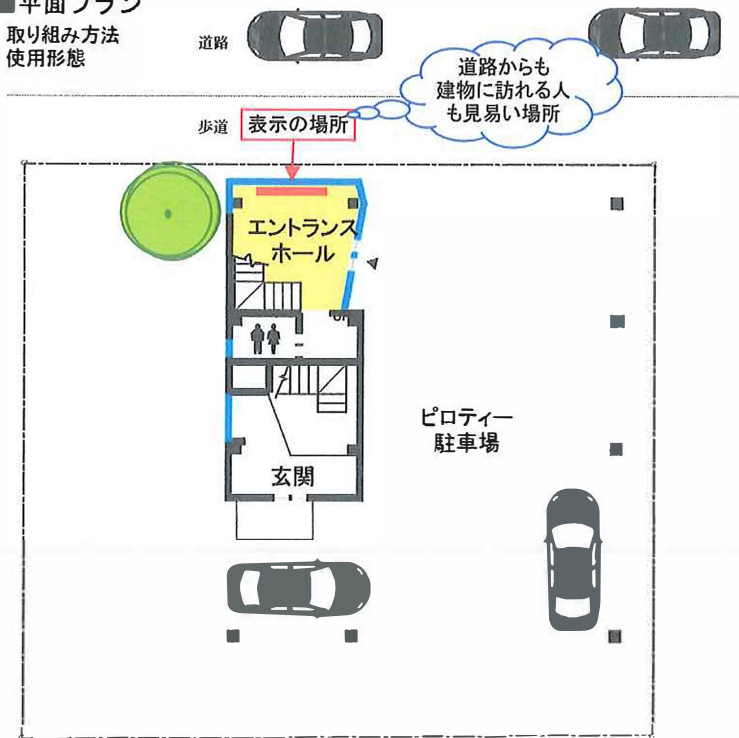
■全体概要

■事業スケジュール

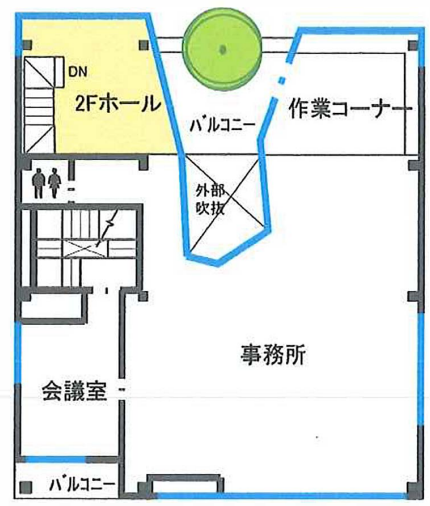


■平面プラン

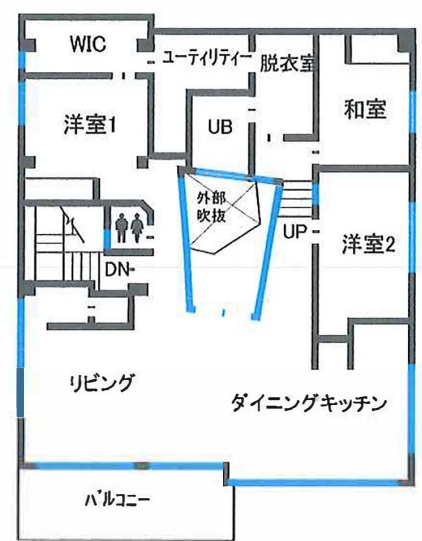
取り組み方法
使用形態



1階 平面図
地域開放スペース



2階 平面図



3階 平面図

■実施体制

■建物単位での取り組み

提案者
(補助を受ける者)

建築主
(所有者)
=
建築設計事務所



PR対象

- 来訪者
- 地域住民
- クライアント
- 建築関係同業者
- ホームページ閲覧者

注)本様式(様式4-2)は、採択後にホームページ等で情報公開することを予定しています。